



令和7年度対日理解促進交流プログラム
「JENESYS 2025 Part 1」
及び「JENESYS 2025 Part 2」
(対象国：太平洋島嶼国、豪州、ニュージーランド)

フォローアップ事業報告書

(同窓向け事業)

学生会議



実施団体：一般社団法人国際協力サポーターズ・株式会社日本旅行 共同企業体

1. プログラム概要

【目的・概要】

過去に JENESYS 事業に参加した太平洋島嶼国にある南太平洋大学の同窓生及び日本から派遣された学生を対象に、2026 年 2 月 20 日と 21 日に学生会議を開催しました。過去の参加者を含めた継続的な交流の促進を意識し、事業発展性と持続性を高めることを目的として実施しました。

- ▶日本と太平洋島嶼国の学生による意見交換と相互理解の深化
- ▶環境・地域社会・文化などのテーマに基づく協働的学びの場の提供
- ▶英語による発信力と国際的な課題への関心を育成

【参加者】

合計 28 名（南太平洋大学の同窓生名 16 名／日本側：12 名）

（内訳）フィジー 2 名、ニウエ 2 名、ソロモン 2 名、キリバス 2 名、トンガ 1 名
ミクロネシア 1 名、不明 6 名

【使用ツール】

Zoom ミーティング

【日程】

- 2 月 20 日（金）開会あいさつ、プログラム概要の説明（国際協力サポーターズ／南太平洋大学）
JENESYS2025 招へいプログラム プレゼンテーション（USP から実際に来日した学生）
USP ソロモン諸島キャンパスツアー
北海道大学 キャンパス紹介
琉球大学 キャンパス紹介
JENESYS2025 派遣プログラム プレゼンテーション（日本からフィジー・トンガに派遣された学生より）
フォトセッション・クロージング
- 2 月 21 日（土）開会あいさつ、プログラム概要の説明（国際協力サポーターズ／南太平洋大学）
JPAA（JAPAN-PACIFIC ALUMNI ASSOCIATION）の紹介（JPAA 代表より）
JENESYS Japanese Association の紹介（JENESYS2023 派遣

プログラムに参加した学生より)

JPAA 及び JENESYS 派遣に参加した日本人とのディスカッション。

- Initiatives for Sustainable Exchange

持続的な交流に向けた取組 - 交流が続いていくためにできること。

招へい・派遣プロの改善点なども含めて。

- Program Contents for Mutual Learning

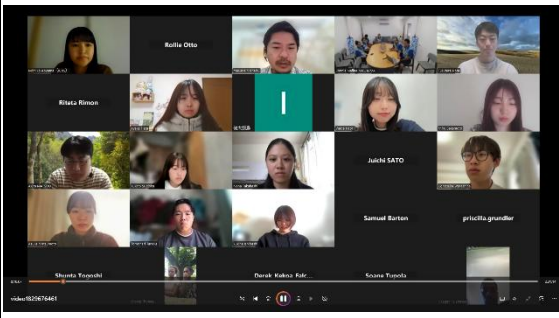
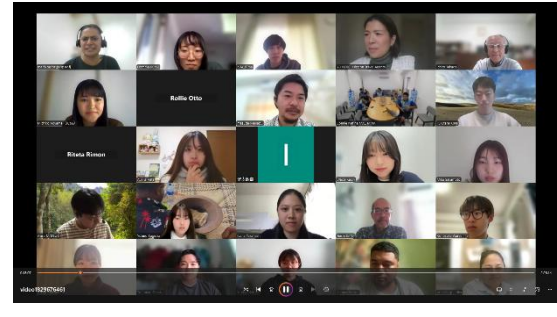
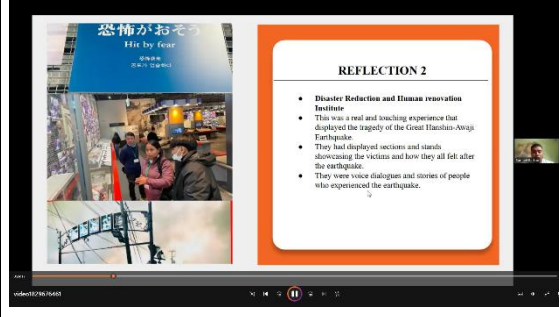
学びあいの場とするプログラム内容 - どんな場を設けて、

どんな内容にすると魅力的だと思うか。

各自プレゼンテーション

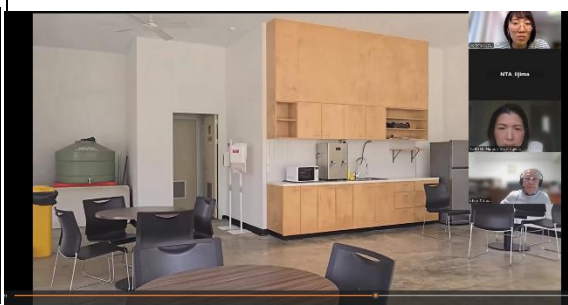
フォトセッション・クロージング

2. 記録写真

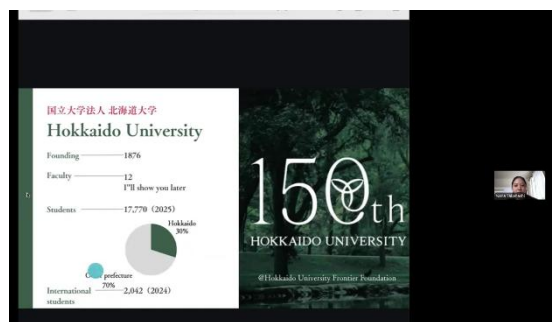
	
2/20 イントロダクション	2/20 オープングリマークス (ICoS)
	
2/20 オープングリマークス (USP)	2/20 招へい報告



2/20 ニウエからの報告



USP ソロモンキャンパスツアー



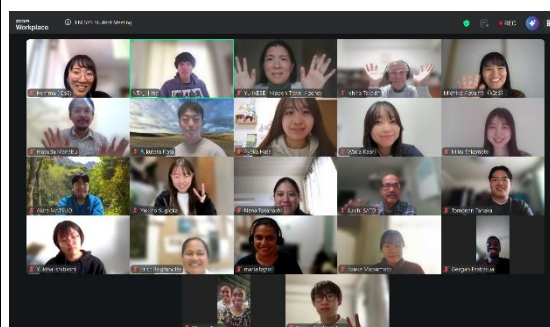
2/20 北海道大学紹介



2/20 琉球大学紹介



2/20 フィジー・トンガ派遣報告



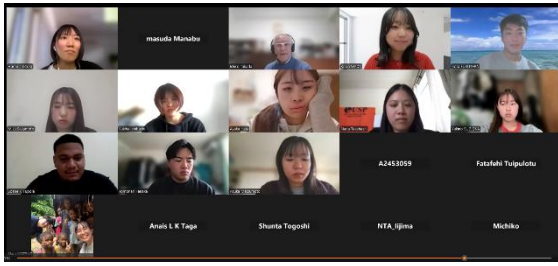
2/20 集合写真



2/21 JPAA について



2/21 JAPNA Alumni について

JENESYS²⁰²⁵ Discussion Topics ✓ Initiatives for Sustainable Exchange 持続的な交流に向けた取組 - 交流が続いていくためにできること。招へい・派遣プロの改善点なども含めて。 ✓ Program Contents for Mutual Learning 学びあいの場とするプログラム内容 - どんな場を設けて、どんな内容にすると魅力的だと思うか。 	
2/21 ディスカッションの様子	2/21 まとめの様子
	
2/21 集合写真	

3. 参加者の声（抜粋）

- 参加者①
- 参加者②
- 参加者③
- 参加者④
- 参加者⑤
- 参加者⑥